

スローガンは「**開花**」 宮中学校体育祭



開会式オープニングは吹奏楽部の演奏



全校生徒で赤白対決！綱引き



審査員にアピール！1年「輝く！ダンスリレー」



袋跳びの障害物競争をする2年「**蓮**」



人間橋をする3年「**変異ウイルス・バスターズ**」



応援合戦「**獅子奮迅**」の白団、学ランの演技！



応援合戦「**七転八起**」の赤団、扇の演技！

コロナ禍の中、昨年度に引き続き、小中別で中学校体育祭を5月29日に開催しました。

体育祭スローガン「開花」に込められた「全ての生徒に笑顔の花を咲かせる」という思いを、練習や生活の中で、一人一人が大切にして行動しているかを振り返りながら取

り組みました。

高山市が「まん延防止等重点措置区域」に指定されている最中の体育祭だからこそ、生徒たちが感染防止対策についても考えながら実施しました。

ワクチン集団接種始まる

会場には生徒の励ましメッセージも

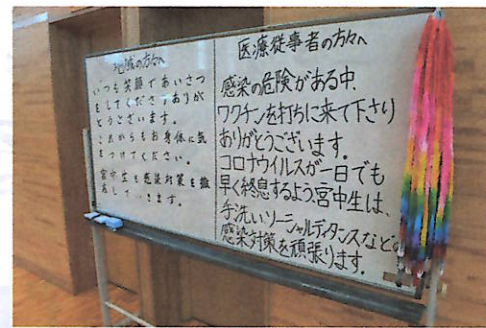
65歳以上を対象とした「新型コロナウイルスワクチン」の集団接種が市内各所で始まる中、一之宮会場の1回目接種が6月15日、宮中学校で行われました。

午前9時から午後5時30分までの間、予約した約700人が接種。会場には3カ

所の接種ブースが設けられ、医師や看護師、保健師などが業務にあたりました。

また、会場となっている体育館には、宮中生徒からの応援メッセージと折り鶴が掲示され、心温まる対応が医療従事者と接種者を元気づけていました。

なお、2回目の接種は7月6日(火)に行われます。



掲示された生徒のメッセージ

テラコヤイチ開催

元気な笑顔がつながる

6月6日(日)往還寺境内において、一之宮町ふれあいマーケット「テラコヤイチ」が開催されました。

このイベントは、町内の若手グループが「地元で楽しいことしたい」から話が膨らみ「子どもからお年寄りが集まれて、顔が見られる楽しい場所を提供する」ことを目標に地元若手有志で実行委員会を立ち上げ、往還寺や町内外の事業所のご協力・ご協賛をいただき、令和元年9月に初めて開催されました。

去年はコロナ禍で中止を余儀なくされ、



様々な出店ブースが並びました

今回もまん延防止期間中ですが開催の可否を実行委員会でも議論し、感染防止対策を十分にきめ細かくした上で開催されました。

来場者は会場受付で手指消毒をした上で、往還寺のイチヨウの葉をデザインしたシールを胸に貼り、会場となった境内に入場しました。

場内には前回は上回る町内外からの食品や物品、体験型の10以上のブースが立ち並び、延べ約480名の来場者は買い物や飲食、モルック体験、本堂の縁側に設けられた特設ステージでの楽器演奏のほかシンガーソングライターのコンサートを密にならないようにして、それぞれ楽しんでいました。

イベント終了前には風船リリースが行われ、会場のみんで願いを込めてイチヨウをイメージした風船を空に飛ばしました。

実行委員会代表の鈴木文彦さんは「ご協賛、ご協力の皆様を始め、来場者そしてスタッフの



杉山修さんのコンサート(本堂縁側)

皆様に深く感謝申し上げます。このイベントが小さなきっかけとなり、この町の温かさがつながり広がればと思います」と述べられました。



イチヨウをイメージした風船に、それぞれの願いを込めて飛ばしました

広報部ガールズが行く。



～「スーパーさとう行き」デマンドタクシーで、「いしうら歯科」へ行ってみた!～

【いしうら歯科】予約時間：9時30分の場合

前日 予約センター ☎0577-35-2110へ予約。乗車場所と、行きは8時45分、帰りは11時15分利用と伝える。(朝一番の便以外は、乗車の45分前までに予約でOK)

当日 8:45 寺坂本前 → 飛驒一宮駅前乗車

9:15 到着。スーパーさとう駐車場降りる

※「いしうら歯科へ行きたいので近くで降りたい」と運転手に伝えておくと(スーパーさとう前)停留所より手前で降りてもらえる 😊

9:30～10:30 診察、支払い

10:30～11:10 スーパーさとうで買い物し停留所の椅子で休みタクシーを待つ

11:15 スーパーさとう前出発 → 一之宮町へ

※「いしうら歯科」10時30分予約の場合、行き9時45分発 → 帰り12時15分発です。

歯医者にかかりたいけど行く手段がない…とお困りの方も、デマンドタクシーを利用すれば可能になります。

《75歳以上の一之宮町民に配布された「おためし無料券」》

まだお持ちの方は使用期限が7月30日となっておりますので、ぜひお早めにご使用下さい。



「さとう」のすぐそば
【いしうら歯科医院】



連載「奥宮」①

奥宮の祠(ほこら)を新調中

～氏子有志、コロナ終息を願い～

飛騨一宮水無神社の奥宮の祠を新調しようと、氏子有志が現在、制作に励んでいます。

奥宮とは、位山の山頂付近にある「天の岩戸」と呼ばれる巨石のこと。そこにある祠は風雨による傷みが進んでおり、やむなく昨夏に氏子総代が撤去しました。

その場に、氏子副総代長として立ち会った内藤工業専務の渡瀬克彦さん。「無くなったままでは惜しい。せつかなので新調したい」と発案。ほかの氏子総代や宮司の同意を得て、前氏子総代の好意により制作の運びとなりました。

40年以上、金属加工に携わる渡瀬さんですが、祠を作るのは初めて。「図面を書くところだけ難儀した」と振り返ります。特にこだわったのは、同社の社紋(水瓢筆)をレーザーで加工したこと。「せつかだからいいものに仕上げたい」と、職人のプライドが作業に表れます。

全体のフレームをステンレスで作る渡瀬さんのほか、外壁と内壁の材料(ヒノキ)は製材所を営む坂本英樹さんが提供、大工の谷口正一さんが加工しました。また祠の中に入れる御幣の台座は宮大工の小野庄一郎さんがイチイを加工して作りました。彼らはいずれも、渡瀬さんら総代の熱い思いに共感し、無償で携わった一之宮町の氏子です。



組み立てる氏子総代の皆さん

まちの「匠の技」が結集し、氏子の思いが詰まった祠は6月19日、各々の部品を初めて組み合わせ、7月11日に奥宮へ設置。同25日には、新調された祠を前に、奥宮祭が執り行われます。

渡瀬さんは「元総代長の谷口誉憲さんには大工への声掛けなど、大変お世話になった。氏子総代をやらせてもらっている中、コロナの終息を願い、とてもいい作業ができた。これを機に、奥宮へ多くの方にお詣りいただければ幸いです」と、作業は大詰めを迎えています。



完成を喜ぶ渡瀬克彦さん(左)と谷口正一さん(内藤工業・6月19日)

図書館だより

夏休み、図書館へ行こう! 夏休みの調べもの、自由研究や工作、読書感想文に役立つ本をそろえています。

「こんな本を探しているけど見つからない。」そんなときは、スタッフへ気軽におたずねください。

夏休み期間<7月21日(水)~8月25日(水)>はスタッフの滞在時間が午前10時~午後5時までになります。

<今月の特集>

★「モノを大切に暮らす」

物を大切に長く使う、そんな丁寧な暮らしに向き合える本を紹介します。

★「夏が来たらこんな絵本」

夏と言えば、海、スイカ、ひまわり...etc. 夏に読みたい絵本をたっぷり集めてみました。

●今月のおはなし会は7月17日(土)午前10時30分~です。

スタッフによる絵本や紙芝居の読み聞かせ・手遊びをおこないます。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・延期する可能性があります。



ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

しどう 志堂 くん 平成31年3月18日生まれ

お父さん: 溝端 龍治さん お母さん: 溝端 華子さん 《南》

3人姉弟の末っ子志堂。志高く、堂々とした子に育てほしいという願いを込めて名前を付けました。

そんな志堂は姉弟の中でも一番逞しく、やんちゃで要領がよく甘え上手。まさに3番目!とよく言われます。

最近、本当におしゃべりでお調子者で、いつもみんなを笑わせてくれます。

上2人とは喧嘩も激しいけど、とても仲良し! 3人ケラケラ笑いながら遊ぶ姿を見ていつもホッコリしています♡



